

Well Well

第14号



芦屋 坂井瑠実クリニック

芦屋 坂井瑠実クリニック 開院

芦屋坂井瑠実クリニック開院

坂井瑠実クリニック理事長
坂井 瑠実

閑静な芦屋の住宅地にかねてから建築中の「芦屋坂井瑠実クリニック」が竣工、4月1日無事開院いたしました。自立をキーワードに少しユニークな透析施設にしたいと思っていました。いうまでもなく腎不全の合併症予防には十分透析をする以外にありません。拘束時間が短いに越したことはありませんが、腎臓は24時間働いているのです。残腎機能が無い場合、体格があまり大きくなく、食事管理が出来る人でなければ週3回4時間の透析では十分でないと感じていただきました。仕事が忙しく、付き合っても忙しいといわれる皆さん！いくら2日空きだからといって4キロも増えてくる皆さん！ずつとずつと心配して来ました。連日透析、隔日透析、均等に透析をするのが身体に良いのは当たり前ですが、1週間は7日、スタッフも患者さんも休日がほしいということで長く目をつぶって2日空きを作っていました。でも合併症は待ってくれません。（今当院でも循環器合併症のため4時間の透析が難しく、週4回の透析を余儀なくされている患者さんも増えていきます。）

時間のない人は寝ている間を透析に当てればよいだけです。一応芦屋では眠れる環境に配慮したつもりです。隔日透析、深夜透析、オーバーナイト透析e.t.c.いつでも透析が出来るように作りためたので、自分に必要な透析量を考え、自分の生活スタイルにあった透析を選びたいという方は相談してください。

他施設も同じかと思いますが最近の透析はあまりにもスタッフ任せになってしまっています。若い人は自分の透析条件くらいは設定できるように、少しでも機械に触れることになれて、在宅血液透析につながっていければよいと考えています。ともあれ芦屋にも一つ関連施設が出来たことを、近くになった人だけでなく、御影の皆様も一緒に喜んでください。

いつでも透析が出来る施設があるということは災害対策のみならず心強いことだと思います。坂井瑠実クリニックの皆様はデータはコンピュータで繋がっていますので行き来自由です。自分の身体は自分で守る、自分で出来ることは自分でするという原点に少し戻って、よりよい透析生活というのはいかにして、より質の高い生活のための透析を考えていきたいと思います。



■透析室

20台の椅子によるオンライン透析、高齢者のリハビリによいと整形の先生もおすすめ!!



■体重計
フラットな体重計
車いすでも楽々!!



■機械室

今回導入したRO装置は「JMS社ピュアフロー-803」で、学会などでかなり注目されている徹底的に透析液の清浄化を追求したシステムです。芦屋の地下水の水質も思いのほか良く、「きれいな水をより良いROシステムで処理」すれば、当然の如く、ウルトラピュアな透析液が完成することはマチガイナイ!!



■外来診察室

レントゲン室FCRシステムから画像が外来コンピューターに転送され、たちどころにCTR（心胸比）を計算できます。



■エントランス



■機能訓練室

おおいに体力アップしてください。

1階

■レントゲン室

暗室のいらないFCRシステムを導入しています。





■介護浴室



■病室



■透析機械

患者側にも向く見やすく大きな画面で、自動回収ボタンはとても便利。将来は、自己管理透析の一環として、患者本人にも操作してもらいたいです。



■患者用ロッカー

原則、更衣なしのコンパクトサイズ。ボタン1つで殺菌済みスリッパが出てきます。



■カメラ

深夜透析・オーバーナイト透析の時に機械の状態や腕の状態を観察することができます。



■夜間透析用の5床室×2
パーティションはまだですが、プライバシーを保てる工夫をしました。



2階



■食堂

ゆっくり団楽のできる空間です。

《お知らせ》



4月1日付にて、喜田先生が坂井瑠実クリニック院長に就任されました。
抱負等は、次号にて掲載させていただきます。

《友愛会からのお知らせ》

5月15日(日)うはらホールにて坂井瑠実クリニック患者会“友愛会”定期総会及びクリニックスプリングセミナー開催予定。
詳細は、後日案内致します。

芦屋坂井瑠実クリニック開院にともない、芦屋坂井瑠実クリニックで透析を行う友愛会会員方を友愛会Fグループとすることになりました。

月・水・金	午前	Aグループ
月・水・金	午後	Bグループ
火・木・土	午前	Cグループ
火・木・土	午後	Dグループ
CAPD		Eグループ
芦屋坂井瑠実クリニック		Fグループ



「ボウリング大会に参加して」

定森 孝弘

去る、2005年2月6日(日曜日)神戸三宮ラウンドワンに於いて、第2回坂井瑠実クリニック近藤宏二杯ボウリング大会が開催されました。

今回で2回目の開催ということで、前回は参加させて頂いたのですが、ベスト10にも入れなかった私が、今回はなんと1位になってしまいました。なぜか自分なりに分析しますと、皆さんからも言われましたとおり、当日は、妻が参加しておりませんでしたので、思いっきり羽を伸ばせたのではないかとのことですが、結果から少なからず当たっているのかも知れません。

また、隣のレーンでは、第1回優勝の井下さんがおられたので、すごくプレッシャーだったのですが、ゲーム中は大変盛り上げていただき、こちらも普段以上に楽しめおまけに良い結果が得られたのではないかと推察しております。

こういったスタッフや患者さんの普段着での交流もあまり多くは見られませんので、今後は是非機会があれば参加し盛り上げていきたいと思えます。

追伸：ボウリングで1位になってからたくさんの方に「すごいですねー、1位おめでとう」って声を掛けていただき、ありがとうございます。本当にたまたまですから。来年は、始球式をしないとイケないようなので、がんばって来年も参加できるよう体調管理に気を付けます・・・。

ベスト10

- | | | |
|----|--------|---------|
| 1 | 定森 孝弘 | 総得点 333 |
| 2 | 郭 善芳 | 総得点 310 |
| 3 | 橋谷 浩一 | 総得点 309 |
| 4 | 柴原 まさ代 | 総得点 307 |
| 5 | 松本 伸子 | 総得点 297 |
| 6 | 中村 弘道 | 総得点 288 |
| 7 | 川久保 真弓 | 総得点 279 |
| 8 | 金川 雅洋 | 総得点 275 |
| 9 | 瀬野 幸三 | 総得点 263 |
| 10 | 小西 修二 | 総得点 263 |

編集後記



編集委員
勝川 明子

命、萌ゆる春がやって来ました！
木々が新芽を息吹き始めています。
この春、芦屋坂井瑠実クリニックが開院となりました。芦屋に移ってしまうスタッフ、患者さんとは会える機会が減ってしまうと思いますが、この「うえるうえる」の紙面が両院のかけはしになればよいなと思っております。
新芽に負けないように、我々も気持ち新たに勢いよくスタートをきりたいものです！
それでは、ヨイイ、ドン！！

発行所
医療法人社団
坂井瑠実クリニック
電話〇七八一八二二一八一
〒六五八〇〇四六
神戸市東灘区御影本町二丁目二一〇
発行責任者 坂井瑠実
編集責任者 三上珠実
印刷 田中印刷出版株式会社
電話〇七八一八七一〇五五